

令和元年度  
(2019 年度)

# 選挙管理委員会事務局

## の取り組み実績

### 1. 重点施策・事業

| (1) 選挙の公正かつ適正な管理執行 |  |
|--------------------|--|
| 方向性                | 今年度予定されている選挙においては、公正、適正かつ効率的な選挙事務を進めていきます。   |
| 取り組み               | 各部署及び関係機関と連携を図りながら計画的に業務を遂行するとともに、公職選挙法に基づき、公正かつ適正な選挙事務の管理執行に努めます。<br>平成 31 年度当初予算：552,618 千円（期日前投票・不在者投票事務経費を含む）  |
| 実績                 | 4 月執行の第 19 回統一地方選挙（大阪府知事選挙、大阪府議会議員選挙、枚方市議会議員選挙）及び、7 月執行の第 25 回参議院議員通常選挙並びに、9 月執行の枚方市長選挙にあたっては、選挙期日に向け十分な事前準備を行い、適正かつ効率的な選挙事務を行いました。<br>また、令和 2 年（2020 年）1 月執行の財産区議会議員選挙（菅原・氷室）については、関係課と連携しながら準備を進めましたが、無投票当選となりました。<br>令和元年度決算：386,935 千円（期日前投票・不在者投票事務経費を含む） |
| 取り組みに対する達成状況       |  |
| 【 ◎ 】              |  |

| (2) 選挙啓発事業の推進 |   |
|---------------|---|
| 方向性           | 特に若年層の投票率が低い状況にあることから、これから有権者となる中学生や高校生を対象とした出前授業等の実施や、新たに有権者となられた方に啓発はがきを発送するなど、若年層の投票率向上に向けた取り組みを進めます。  |
| 取り組み          | 教育委員会や中学校、高校と連携し、中学生や高校生を対象とした模擬投票も取り入れた出前授業や、小・中学校の児童、生徒に明るい選挙啓発ポスターコンクールの作品を募集するなど、政治や選挙に関心を持ってもらえるよう啓発事業を実施するとともに、新たに有権者となられた満 18 歳の方に対し、選挙啓発のはがきを発送し投票を促すなど、若年層を中心とした啓発事業を進めます。<br>《目標値》<br>出前授業の実施数：5 校以上（平成 30 年度実績：4 校）<br>平成 31 年度当初予算：599 千円 |

|              |   |
|--------------|---|
| 実績           | これから有権者となる児童、生徒に政治や選挙に関心を持ってもらうため、選挙啓発に関する出前授業を市内の高校1校、中学校2校、小学校1校で実施しました。また、小・中学校の児童、生徒に明るい選挙啓発ポスターコンクールの作品を募集し249点の応募を受け、入選した作品を題材にしたカレンダーを作成して学校及び関係機関に配布しました。さらに、新たに有権者となられた満18歳の方に対し、投票を促すための選挙啓発はがき3,693通を発送しました。 |
|              | 令和元年度決算：387千円   |
| 取り組みに対する達成状況 |   |
| 【 ○ 】        |   |

| (3) 期日前投票所の増設について |  |
|-------------------|--|
| 方向性               | 投票機会の拡大と有権者の利便性及び投票率の向上を図るため、第19回統一地方選挙から期日前投票所を9箇所を増設するなどの投票環境の整備を行います。   |
| 取り組み              | 第19回統一地方選挙から新たに商業施設2箇所(くずはモール、ビオルネ)も含め、期日前投票所を9箇所を増設します。今後も期日前投票所の事務執行の効率性を検討しながら、投票しやすい環境整備に努めます。                   |
|                   | 平成31年度当初予算：46,048千円(期日前投票・不在者投票事務経費)   |
| 実績                | 増設施設でのネットワーク環境の構築や人員配置など設置に向けた環境整備を行い、第19回統一地方選挙から新たに商業施設2箇所(くずはモール、ビオルネ)も含め、期日前投票所を9箇所を増設し、有権者が投票しやすい環境づくりに取り組みました。 |
|                   | 令和元年度決算：26,914千円(期日前投票・不在者投票事務経費)  |
| 取り組みに対する達成状況      |  |
| 【 ◎ 】             |  |

## 2. 行政改革・業務改善

### ◆業務改善のテーマ・目標

| テーマ                                | 取り組み内容・目標  |
|------------------------------------|--|
| 情報の共有化による事務の効率化及びOJTによる職員のスキルアップ向上 | 事務局では、2つのグループ体制で業務を分担していることから、日々の朝礼及びミーティングによる業務の進捗状況の把握に努めるなど、効率的な業務遂行に努めます。また、グループ内でのOJTにより、職員一人ひとりの知識・能力の向上を図り、事務局全体の機能強化を図ります。 |
| 実績                                 | 朝礼及び月2回の事務局会議を実施して職員同士の情報共有を図り、業務全体の効率化に努めました。また、今年度は多くの選挙が執行されたことから、実践を交えながら指導することで職員の知識・能力を一層高めることができ、事務局全体の機能強化を図りました。          |
| 取り組みに対する達成状況                       |  |
| 【 ○ 】                              |  |

### 3. 予算編成・執行

- ◆選挙執行にかかる経費の更なる見直しを行うとともに、事務の効率化を進め、経費削減に努めます。

|                     |   |
|---------------------|---|
| <b>実績</b>           | 円滑な選挙の管理執行を図るため、選挙物品の在庫管理を適正に行い、消耗品等の購入リストを事前に作成するなど、適正な予算執行に努めました。 |
| <b>取り組みに対する達成状況</b> | 【 ○ 】   |

### 4. 組織運営・人材育成

- ◆日頃から情報収集に努め、選挙事務に関する知識・ノウハウを事務局内で共有し、事務局全体の機能強化を図ります。

|                     |  |
|---------------------|--|
| <b>実績</b>           | 日頃から職員一人ひとりが国、府をはじめ、選挙に関して発信される情報収集に努めて知識の向上を図るとともに、集めた情報については事務局内で共有し、事務局全体の機能強化に努めました。 |
| <b>取り組みに対する達成状況</b> | 【 ○ 】  |

- ◆公職選挙法の知識をより深めるために、府下各市の選挙管理委員会で組織する研究会に参加するとともに、職場での勉強会を開催し、適正な選挙事務に対応できるよう、職員力の向上に努めます。

|                     |   |
|---------------------|---|
| <b>実績</b>           | 府下各市の選挙管理委員会で組織する研究会に積極的に参加するとともに、その研究課題について事前に事務局内で話し合うなど、関係法令についての知識向上を図りました。 |
| <b>取り組みに対する達成状況</b> | 【 ○ 】   |

## 5. 広報・情報発信

### ◆選挙啓発に関する情報発信

投票・開票結果については広報課と連携し、速やかな情報提供に努めます。また、選挙に関する各種情報を有権者にわかりやすく発信するとともに、様々な啓発事業に関する情報をホームページに掲載し、投票率の向上につなげます。

#### 実績

統一地方選挙をはじめ、参議院議員通常選挙及び枚方市長選挙では、広報ひらかたやホームページを活用して当日の投票や期日前投票、開票速報等の選挙情報について、適宜速やかな情報提供を行いました。

また、選挙に関する各種情報や過去の選挙記録、小・中学生を対象に実施した出前授業の様子や明るい選挙啓発ポスターコンクール入賞作品の紹介などの選挙啓発の取り組みについて、情報発信を行いました。

取り組みに対する達成状況

【 ◎ 】